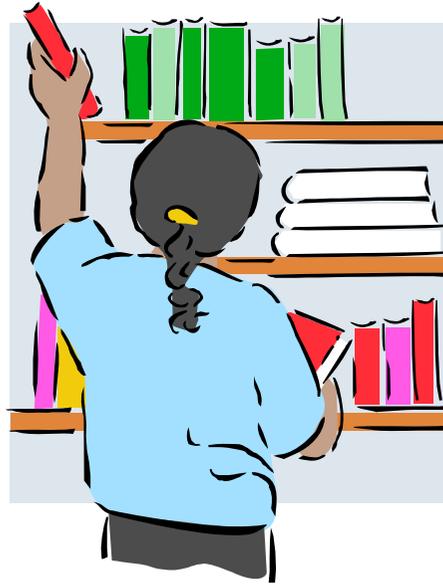


学生生活に関する調査

報告書 vol. 2



日本私立短期大学協会

学生生活委員会

平成23年12月



目次

調査の概要	1
回答者の内訳	2
問1. 短期大学に進学した理由は何ですか。	3
問2. 学生生活のどのようなところに満足していますか。	4
問3. 学生生活の中で改善して欲しいことは何ですか。	5
問4. キャンパスは居心地がよいですか。	6
問5. キャンパスの中で、あなたのお気に入りの場所はどこですか。	7
問6. 図書館を主にどのように利用していますか。	8
問7. 短大教育の中で、より充実してほしいものは何ですか。	9
問8. 今、授業以外で時間をかけているものは何ですか。	10
問9. 学内のクラブ、サークル等に入りましたか。	11
(9-1) 入った理由は何ですか？	12
(9-2) 入らなかった理由は何ですか？	13
問10. あなたの今の健康状態はどのようなものですか。	14

問11. 今抱えている不安や悩み、気になっていることはどのようなことですか。	15
問12. 適切に提供して欲しい情報の内容はどのようなことですか。	16
問13. やがて社会人になるために、特に身に付けておく必要のある基本的な生活習慣とは何だと思えますか。	17
問14. 将来「働くこと」についてどのように考えていますか。	18
問15. 今現在、就職活動を行っていますか。	19

付・ 学生生活に関する調査票

学生生活に関する調査

調査の概要

1) 調査の目的

社会情勢の著しい変化の中、全国の短期大学生がどのような意識を持って学生生活を過ごしているのかを把握し、今後の私立短期大学におけるよりよい学生生活指導・支援を模索するための資料とする。

学生を対象としたアンケート調査は過去にも実施しているが、今回は、日ごろ我々が学生と接する中で、理屈や道理ではなく、感覚によって物事を捉え判断することが多く見受けられる現代学生の気質を考慮に入れて設問および選択肢を組み立て、学生が感じとっている学生生活に対する率直な思いや考えを確認することとした。その結果から、学生が望む短期大学生生活や短期大学教育を知る手がかりとしたい。

なお、本調査は3年ごとに実施する計画で、今回が第2回である。経年変化の推移を見守りながら、学生生活委員会において状況を把握し、その都度、集計結果をまとめる計画とする。

2) 調査対象

平成22年度本協会加盟の351短期大学のうち、平成22年度「新設」校および「学生募集停止」校を除く340短期大学の本科学生とし、1短期大学あたり1年生50名、2年生50名 計100名を基本として実施。

共学の短期大学には、なるべく1・2学年とも25名は、男子学生を対象として実施されるようお願いした。

3) 調査方法

郵送法。事務局より、予め各短期大学学長あてに調査の依頼をお願いし、後日、直接学生生活関係部署・担当教職員あてに1・2年生の各調査紙50枚ずつ、計100枚を送付。調査紙は1枚の両面刷りで、直接調査紙に回答を記入し、返送を依頼。

4) 調査時期

平成22年11月8日～12月31日

5) 回答校・回答者数

315短期大学・31,502名 (回答校率 92.6%)

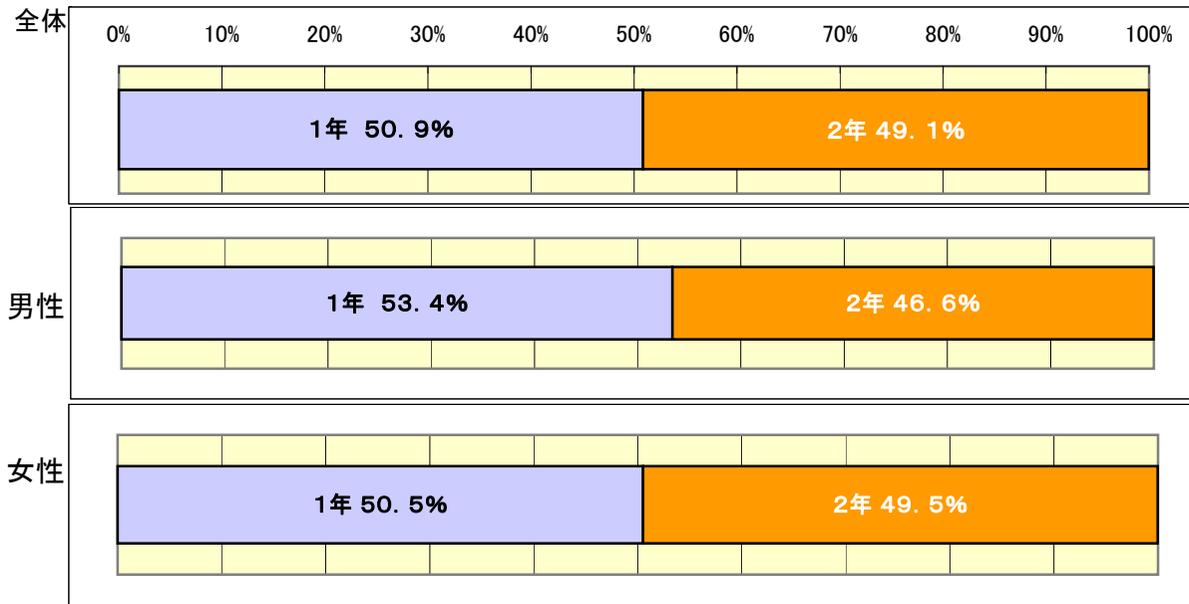
6) 有効(集計)回答者数

31,341名 (1年生:15,949名 2年生:15,392名 / うち男子学生 1年生:2,263名 2年生:1,977名)

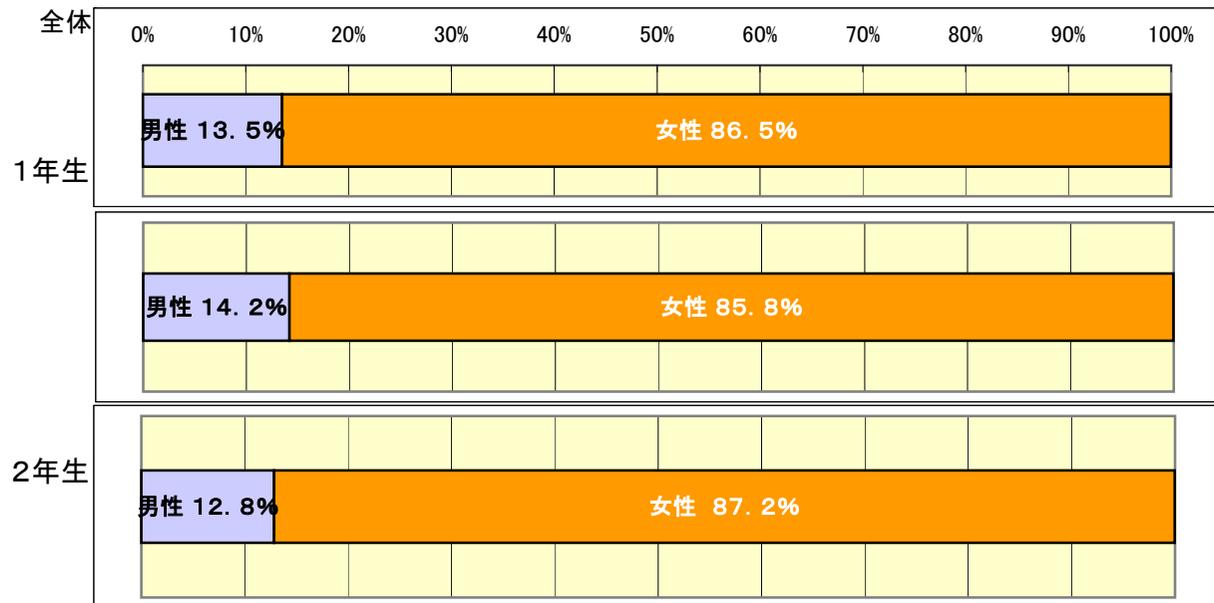
※実態を正確に把握ため、男女の記載がなかった161名の回答は、有効数から除外して集計。

平成22年度実施【学生生活に関する調査結果】集計結果

学年	1年	2年	合計
【総数】	15949	15392	31341
全体 (%)	50.9	49.1	100.0
【学年別】			
1年生	15949	0	15949
1年生 (%)	100.0	0.0	100.0
2年生	0	15392	15392
2年生 (%)	0.0	100.0	100.0
【性別】			
男性	2263	1977	4240
男性 (%)	53.4	46.6	100.0
女性	13686	13415	27101
女性 (%)	50.5	49.5	100.0
【学年×性別】			
1年生・男性	2263	0	2263
(%)	100.0	0.0	100.0
1年生・女性	13686	0	13686
(%)	100.0	0.0	100.0
2年生・男性	0	1977	1977
(%)	0.0	100.0	100.0
2年生・女性	0	13415	13415
(%)	0.0	100.0	100.0

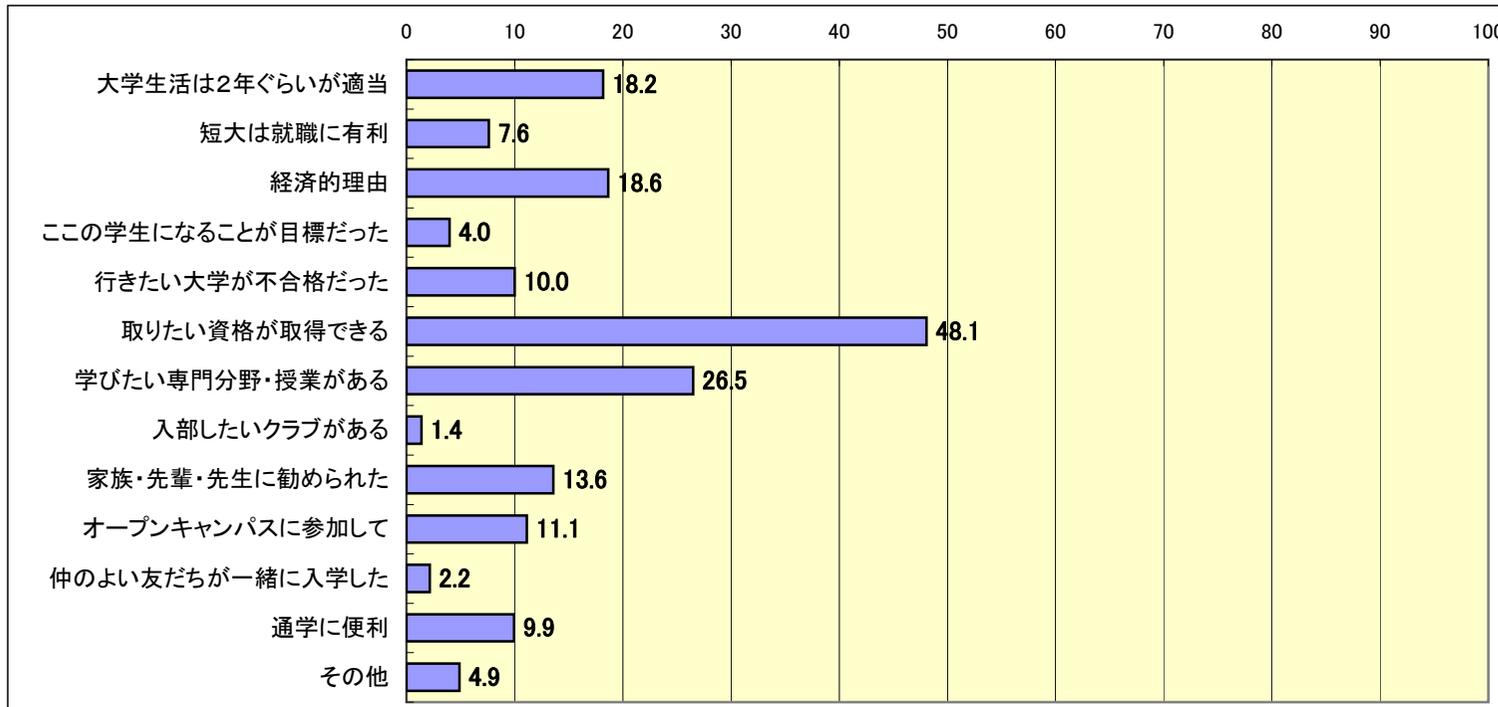


性別	男性	女性	合計
【総数】	4240	27101	31341
全体 (%)	13.5	86.5	100.0
【学年別】			
1年生	2263	13686	15949
1年生 (%)	14.2	85.8	100.0
2年生	1977	13415	15392
2年生 (%)	12.8	87.2	100.0
【性別】			
男性	4240	0	4240
男性 (%)	100.0	0.0	100.0
女性	0	27101	27101
女性 (%)	0.0	100.0	100.0
【学年×性別】			
1年生・男性	2263	0	2263
(%)	100.0	0.0	100.0
1年生・女性	0	13686	13686
(%)	0.0	100.0	100.0
2年生・男性	1977	0	1977
(%)	100.0	0.0	100.0
2年生・女性	0	13415	13415
(%)	0.0	100.0	100.0



問1. 短期大学に進学した理由は何ですか。(2つまで)

	大学生生活は2年ぐらいが適当	短大は就職に有利	経済的理由	この学生になることが目標だった	行きたい大学が不合格だった	取りたい資格が取得できる	学びたい専門分野・授業がある	入部したいクラブがある	家族・先輩・先生に勧められた	オープンキャンパスに参加して	仲のよい友だちと一緒に入学した	通学に便利	その他	有効回答
【総数】	5639	2364	5787	1236	3105	14911	8221	430	4211	3454	669	3086	1516	31030
全体 (%)	18.2	7.6	18.6	4.0	10.0	48.1	26.5	1.4	13.6	11.1	2.2	9.9	4.9	100.0
【学年別】														
1年生	2741	1174	2990	641	1729	7643	4153	219	2061	1780	336	1584	754	15774
1年生 (%)	17.4	7.4	19.0	4.1	11.0	48.5	26.3	1.4	13.1	11.3	2.1	10.0	4.8	100.0
2年生	2898	1190	2797	595	1376	7268	4068	211	2150	1674	333	1502	762	15256
2年生 (%)	19.0	7.8	18.3	3.9	9.0	47.6	26.7	1.4	14.1	11.0	2.2	9.8	5.0	100.0
【性別】														
男性	525	383	675	154	577	1895	1195	61	689	346	118	347	310	4210
男性 (%)	12.5	9.1	16.0	3.7	13.7	45.0	28.4	1.4	16.4	8.2	2.8	8.2	7.4	100.0
女性	5114	1981	5112	1082	2528	13016	7026	369	3522	3108	551	2739	1206	26820
女性 (%)	19.1	7.4	19.1	4.0	9.4	48.5	26.2	1.4	13.1	11.6	2.1	10.2	4.5	100.0



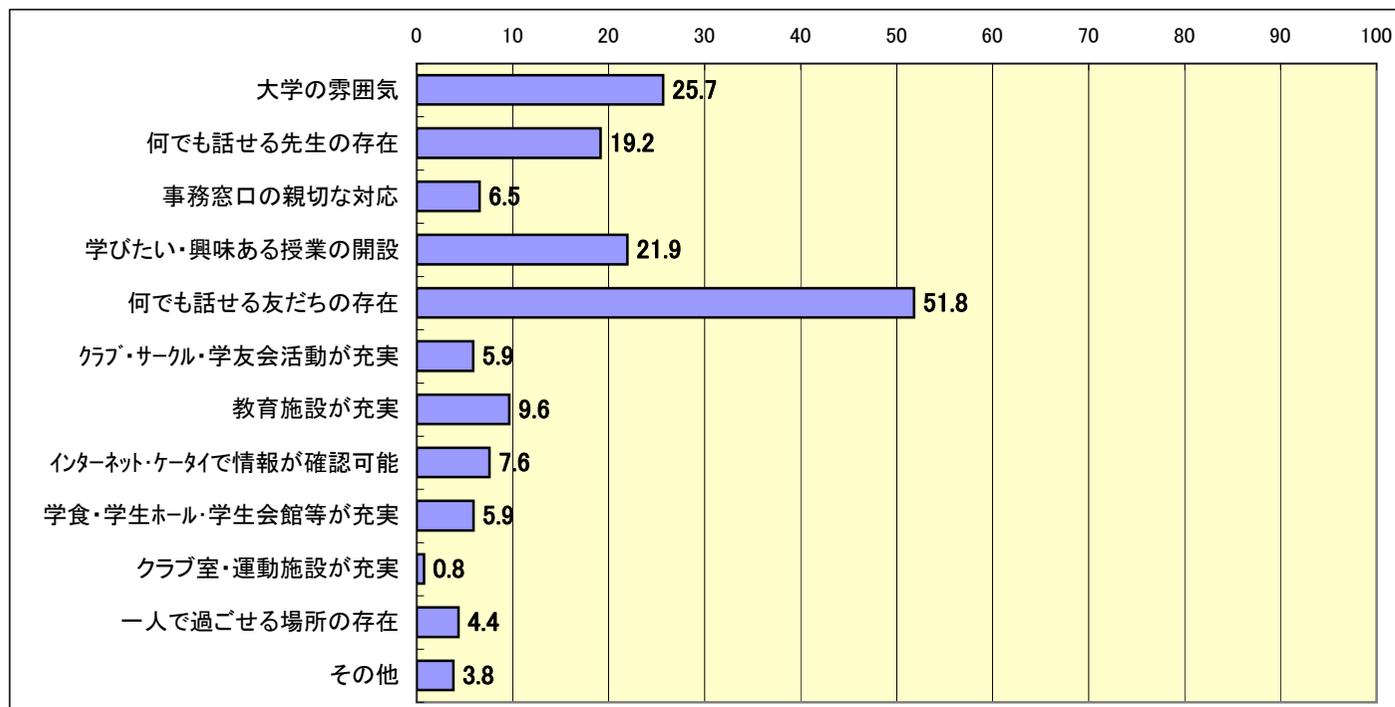
短期大学に入学した理由として一番多かったのは、「取りたい資格が取得できる」。次は「学びたい専門分野・授業がある」であり、学びの目的意識があると言えよう。3番目には「経済的理由」が挙げられている。

また、「短大は2年ぐらいが適当」、「家族・先輩・先生に勧められた」、「行きたい大学が不合格だった」など、やや短期大学を積極的に選んだとは思われぬ理由も挙げられている。学生の意識の多様化が窺える。

入学理由に「就職に有利」と答えた学生はわずか7.6%であった。

問2. 学生生活のどのようなところに満足していますか。(2つまで)

	大学の雰囲気	何でも話せる先生の存在	事務窓口の親切な対応	学びたい・興味ある授業の開設	何でも話せる友だちの存在	クラブ・サークル・学友会活動が充実	教育施設が充実	インターネット・ケータイで情報が確認可能	学食・学生ホール・学生会館等が充実	クラブ室・運動施設が充実	一人で過ごせる場所の存在	その他	有効回答
【総数】	7782	5810	1985	6656	15710	1785	2921	2298	1798	231	1322	1163	30325
全体 (%)	25.7	19.2	6.5	21.9	51.8	5.9	9.6	7.6	5.9	0.8	4.4	3.8	100.0
【学年別】													
1年生	4081	2334	946	3608	7721	896	1644	1283	1057	118	664	570	15401
1年生 (%)	26.5	15.2	6.1	23.4	50.1	5.8	10.7	8.3	6.9	0.8	4.3	3.7	100.0
2年生	3701	3476	1039	3048	7989	889	1277	1015	741	113	658	593	14924
2年生 (%)	24.8	23.3	7.0	20.4	53.5	6.0	8.6	6.8	5.0	0.8	4.4	4.0	100.0
【性別】													
男性	1268	964	358	1010	1455	332	385	253	259	60	273	185	4082
男性 (%)	31.1	23.6	8.8	24.7	35.6	8.1	9.4	6.2	6.3	1.5	6.7	4.5	100.0
女性	6514	4846	1627	5646	14255	1453	2536	2045	1539	171	1049	978	26243
女性 (%)	24.8	18.5	6.2	21.5	54.3	5.5	9.7	7.8	5.9	0.7	4.0	3.7	100.0



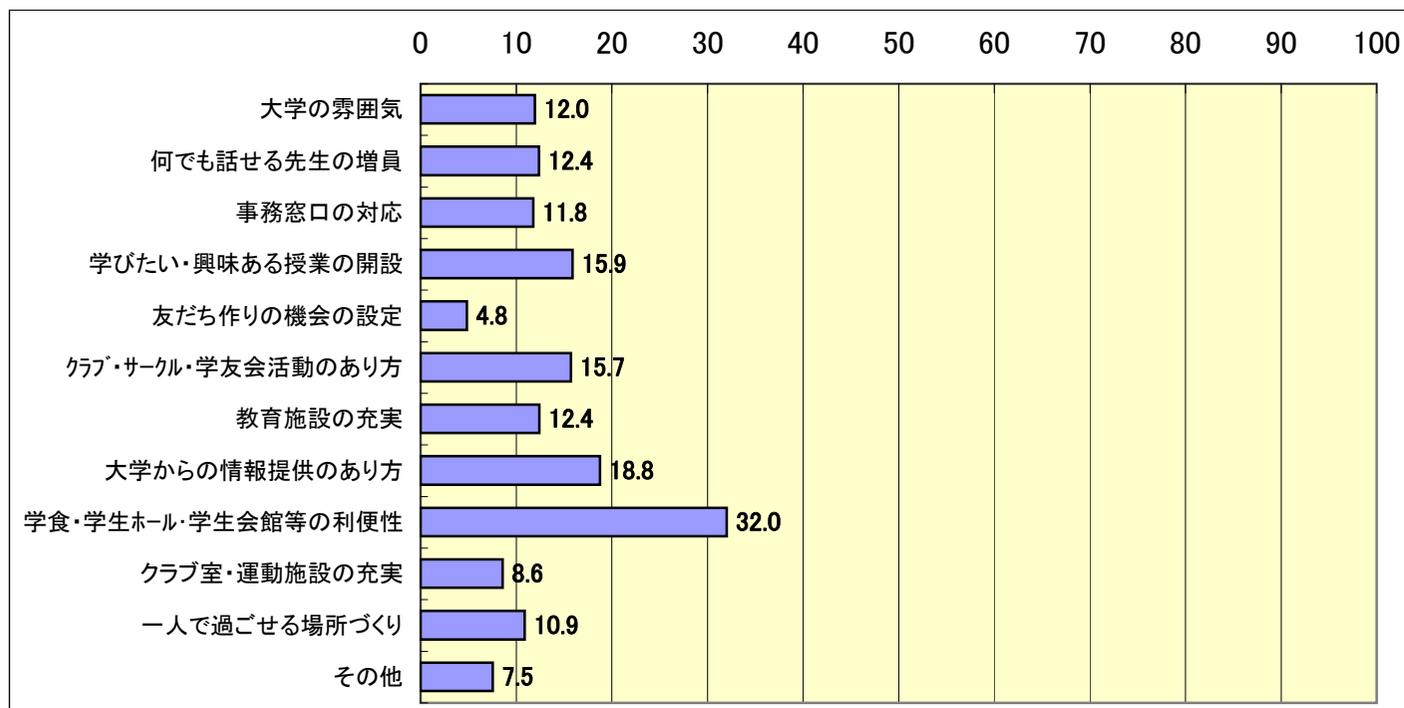
学生生活の満足度を尋ねたところ、「何でも話せる友だちの存在」が最も高い。またその割合は男子よりも女子の方がはるかに高い。女子学生にとっては「友だちの存在」が学生生活の満足度につながっている状況が窺える。しかし、その割には仲間意識が強いと思われる「クラブ・サークル・学友会活動が充実」を挙げた学生は、以外と少ない。

次いで、「大学の雰囲気」を挙げている。大学のたたずまいや学生のムードなど、大学の校風も満足度の大きな要素となっていることは注目したい。

「学びたい・興味ある授業の開設」は全体で21.9%と少なく、これは、問1の短期大学に入学した理由として挙げられた「取りたい資格が取得できる」、「学びたい専門分野・授業がある」の高い割合と乖離している。また、男女とも学年が上がるにつれ、この割合が下がっている。

問3. 学生生活の中で改善して欲しいことは何ですか。(2つまで)

	大学の雰囲気	何でも話せる先生の増員	事務窓口の対応	学びたい・興味ある授業の開設	友だち作りの機会の設定	クラブ・サークル・学生会活動のあり方	教育施設の充実	大学からの情報提供のあり方	学食・学生ホール・学生会館等の利便性	クラブ室・運動施設の充実	一人で過ごせる場所づくり	その他	有効回答
【総数】	3560	3692	3509	4730	1442	4677	3696	5587	9536	2552	3237	2247	29768
全体 (%)	12.0	12.4	11.8	15.9	4.8	15.7	12.4	18.8	32.0	8.6	10.9	7.5	100.0
【学年別】													
1年生	1923	2034	1395	2485	823	2455	1778	2779	4632	1304	1729	1137	15115
1年生 (%)	12.7	13.5	9.2	16.4	5.4	16.2	11.8	18.4	30.6	8.6	11.4	7.5	100.0
2年生	1637	1658	2114	2245	619	2222	1918	2808	4904	1248	1508	1110	14653
2年生 (%)	11.2	11.3	14.4	15.3	4.2	15.2	13.1	19.2	33.5	8.5	10.3	7.6	100.0
【性別】													
男性	584	377	355	649	321	649	469	665	1134	644	543	337	4054
男性 (%)	14.4	9.3	8.8	16.0	7.9	16.0	11.6	16.4	28.0	15.9	13.4	8.3	100.0
女性	2976	3315	3154	4081	1121	4028	3227	4922	8402	1908	2694	1910	25714
女性 (%)	11.6	12.9	12.3	15.9	4.4	15.7	12.5	19.1	32.7	7.4	10.5	7.4	100.0



学生生活の中で改善して欲しいこととして、「学食・学生ホール・学生会館などの利便性」を挙げている。問2における学生生活の満足度として示された「学食・学生ホール・学生会館等が充実」の割合からみても、福利厚生施設（学食・学生会館・サークル室など）に対する充実への要求が高くなるのは当然のことかもしれない。

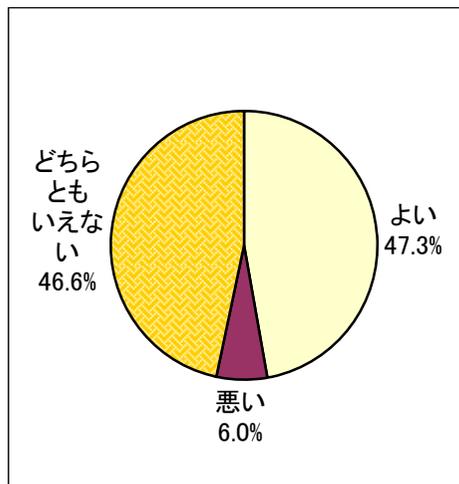
また、学生生活の満足度として挙げられていた「何でも話せる友だちの存在」や問8の授業以外で時間をかけているものとして挙げられた「友人との交流」からも、〈友人との語らいの場〉として福利厚生施設の充実は欠かせないものと思われる。

「学食・学生ホール・学生会館などの利便性」以外は、全般的にそれぞれ改善して欲しい内容は分散している。

なお、「一人で過ごせる場所」を望む学生が、一割を超えていることは注目したい。

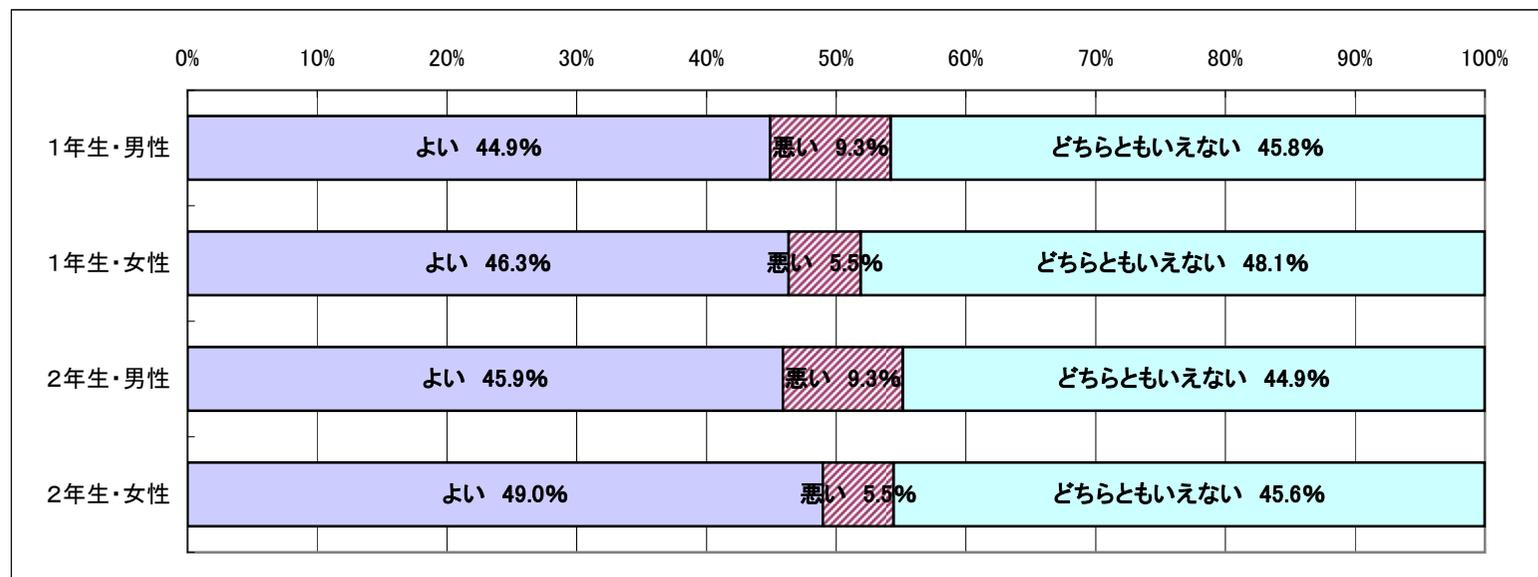
問4. キャンパスは居心地がよいですか。(1つ)

	よい	悪い	どちらとも いえない	有効回答
【総数】	12976	1652	12789	27417
全体 (%)	47.3	6.0	46.6	100.0
【学年別】				
1年生	6445	850	6675	13970
1年生 (%)	46.1	6.1	47.8	100.0
2年生	6531	802	6114	13447
2年生 (%)	48.6	6.0	45.5	100.0
【性別】				
男性	1721	352	1721	3794
男性 (%)	45.4	9.3	45.4	100.0
女性	11255	1300	11068	23623
女性 (%)	47.6	5.5	46.9	100.0



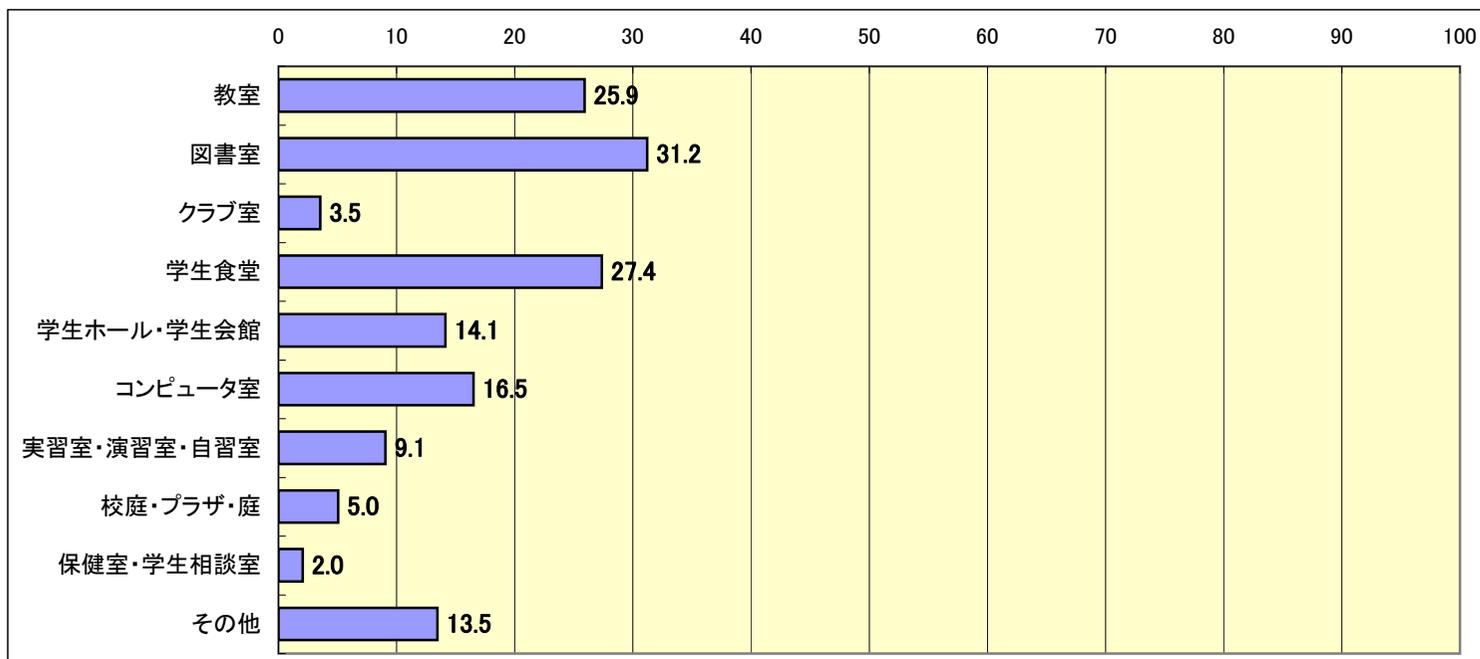
キャンパス内の居心地について尋ねたところ、「よい」「どちらでもない」ともほぼ同数の回答であった。1年生よりも2年生の方が男女とも「よい」の回答が高く、男女ともに学年が進むにつれ、学生生活への適応と充実が増しているようにも思える。

一日の大半を過ごすキャンパスがその学生にとって居心地のよい場所であれば、楽しい学生生活となるが、居心地が悪いと感じている学生にとっては、学内で過ごす時間が短くなるのが危惧される。「どちらともいえない」あるいは明確に「悪い」と感じている学生の意識も受け止める必要があるのではなかろうか。



問5. キャンパスの中で、あなたのお気に入りの場所はどこですか。(2つまで)

	教室	図書室	クラブ室	学生食堂	学生ホール・学生会館	コンピュータ室	実習室・演習室・自習室	校庭・プラザ・庭	保健室・学生相談室	その他	有効回答
【総数】	7829	9430	1071	8268	4272	4988	2735	1525	617	4068	30204
全体 (%)	25.9	31.2	3.5	27.4	14.1	16.5	9.1	5.0	2.0	13.5	100.0
【学年別】											
1年生	4035	4819	489	4543	2237	2274	1288	796	299	1903	15358
1年生 (%)	26.3	31.4	3.2	29.6	14.6	14.8	8.4	5.2	1.9	12.4	100.0
2年生	3794	4611	582	3725	2035	2714	1447	729	318	2165	14846
2年生 (%)	25.6	31.1	3.9	25.1	13.7	18.3	9.7	4.9	2.1	14.6	100.0
【性別】											
男性	956	1187	217	974	595	730	415	357	96	653	4099
男性 (%)	23.3	29.0	5.3	23.8	14.5	17.8	10.1	8.7	2.3	15.9	100.0
女性	6873	8243	854	7294	3677	4258	2320	1168	521	3415	26105
女性 (%)	26.3	31.6	3.3	27.9	14.1	16.3	8.9	4.5	2.0	13.1	100.0



キャンパスの中のお気に入りの場所として、男女とも1番「図書室」、2番「学生食堂」、3番「教室」を挙げている。いずれもその割合は女子学生の方が高い。「実習・演習・自習室」「コンピュータ室」、「校庭・プラザ・庭」は男子学生の方がやや高い。男子学生は、実用性を好み、また、一人になれる場所としての利便性を重要視しているのかもしれない。

キャンパス内にお気に入りの場所があるということは、居場所があることにもつながり、学生生活を送るうえでは重要なことだと考えられる。

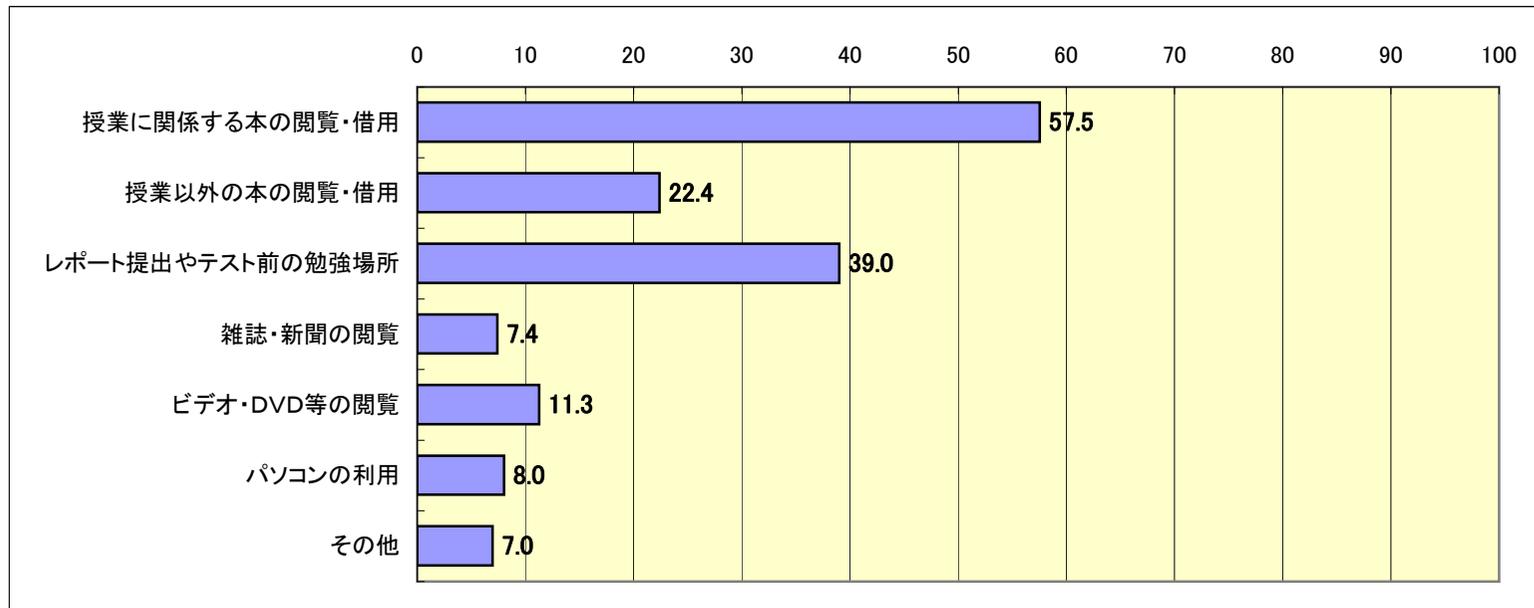
問6. 図書館を主にどのように利用していますか。(2つまで)

	授業に関する本の閲覧・借用	授業以外の本の閲覧・借用	レポート提出やテスト前の勉強場所	雑誌・新聞の閲覧	ビデオ・DVD等の閲覧	パソコンの利用	その他	有効回答
【総数】	17459	6793	11835	2247	3417	2437	2113	30349
全体 (%)	57.5	22.4	39.0	7.4	11.3	8.0	7.0	100.0
【学年別】								
1年生	8494	3370	5906	1172	1846	1190	1102	15398
1年生 (%)	55.2	21.9	38.4	7.6	12.0	7.7	7.2	100.0
2年生	8965	3423	5929	1075	1571	1247	1011	14951
2年生 (%)	60.0	22.9	39.7	7.2	10.5	8.3	6.8	100.0
【性別】								
男性	1930	1030	1694	397	370	469	319	4065
男性 (%)	47.5	25.3	41.7	9.8	9.1	11.5	7.8	100.0
女性	15529	5763	10141	1850	3047	1968	1794	26284
女性 (%)	59.1	21.9	38.6	7.0	11.6	7.5	6.8	100.0

図書館の主な利用は「授業に関する本の閲覧・借用」が最も高く、次いで「レポート提出やテスト前の勉強場所」である。利用率は1年次よりも2年次の方が高い。

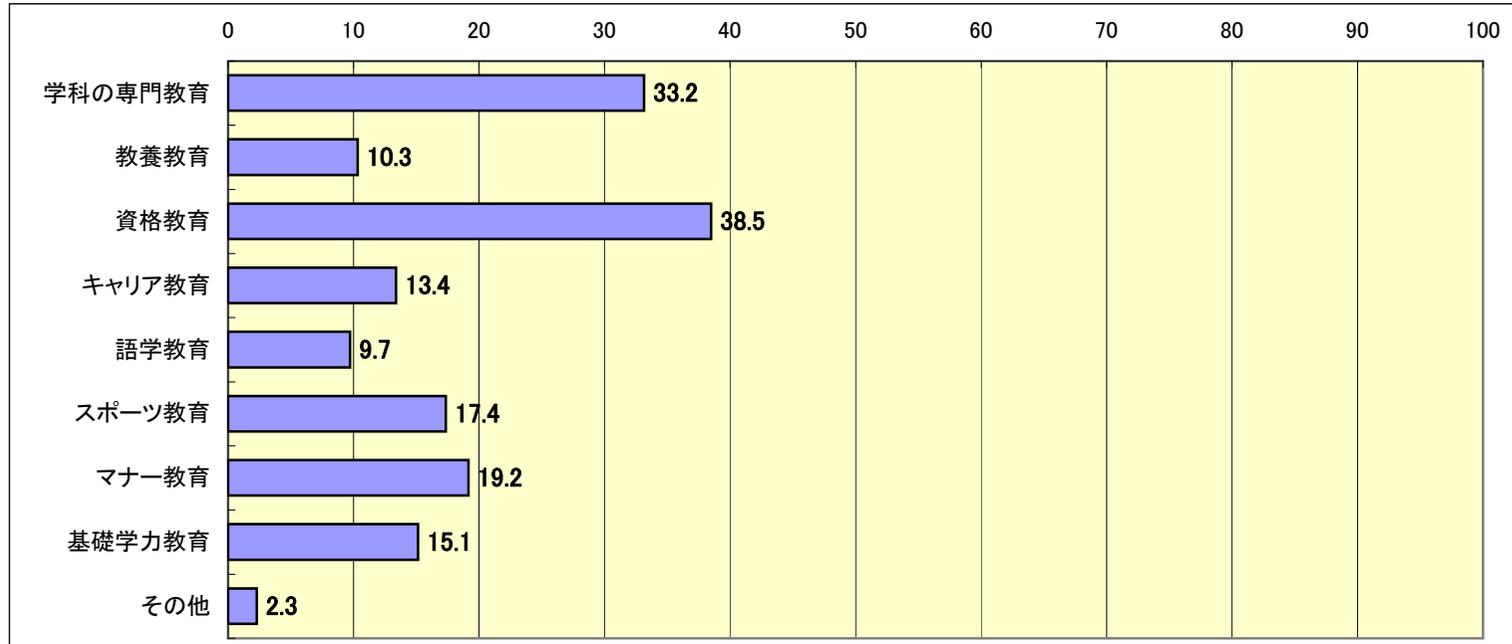
また、男女差では「授業に関する本の閲覧・借用」、「ビデオ・DVD等の閲覧」は女子学生の方が高く、「授業以外の本の閲覧・借用」「レポート提出やテスト前の勉強場所」「雑誌・新聞の閲覧」「パソコンの利用」は男子学生の方が高い。

図書室は、学業をはじめ、生活情報など、貴重な情報収集源の場所であり、男女ともに、キャンパスにおけるお気に入りの場所第1位に挙げている。時には一人になれる場所として利用しているかもしれない。



問7. 短大教育の中で、より充実してほしいものは何ですか。(2つまで)

	学科の専門教育	教養教育	資格教育	キャリア教育	語学教育	スポーツ教育	マナー教育	基礎学力教育	その他	有効回答
【総数】	10047	3129	11659	4054	2942	5258	5807	4588	691	30300
全体 (%)	33.2	10.3	38.5	13.4	9.7	17.4	19.2	15.1	2.3	100.0
【学年別】										
1年生	5088	1514	6224	1836	1530	2770	2831	2356	332	15428
1年生 (%)	33.0	9.8	40.3	11.9	9.9	18.0	18.3	15.3	2.2	100.0
2年生	4959	1615	5435	2218	1412	2488	2976	2232	359	14872
2年生 (%)	33.3	10.9	36.5	14.9	9.5	16.7	20.0	15.0	2.4	100.0
【性別】										
男性	1323	471	1412	431	307	1246	722	697	103	4105
男性 (%)	32.2	11.5	34.4	10.5	7.5	30.4	17.6	17.0	2.5	100.0
女性	8724	2658	10247	3623	2635	4012	5085	3891	588	26195
女性 (%)	33.3	10.1	39.1	13.8	10.1	15.3	19.4	14.9	2.2	100.0



短大教育の中で、より充実して欲しいものとして、厳しい就職状況を反映してか、「資格教育」への希望が全体の約4割を占めている。2年生より1年生の希望が多いのは、資格を就職活動に優位な条件として捉えるためと思われる。男子学生と女子学生を比べると、資格取得への志向が女子学生の方がやや高く、資格取得のための支援を求めていることが読み取れる。

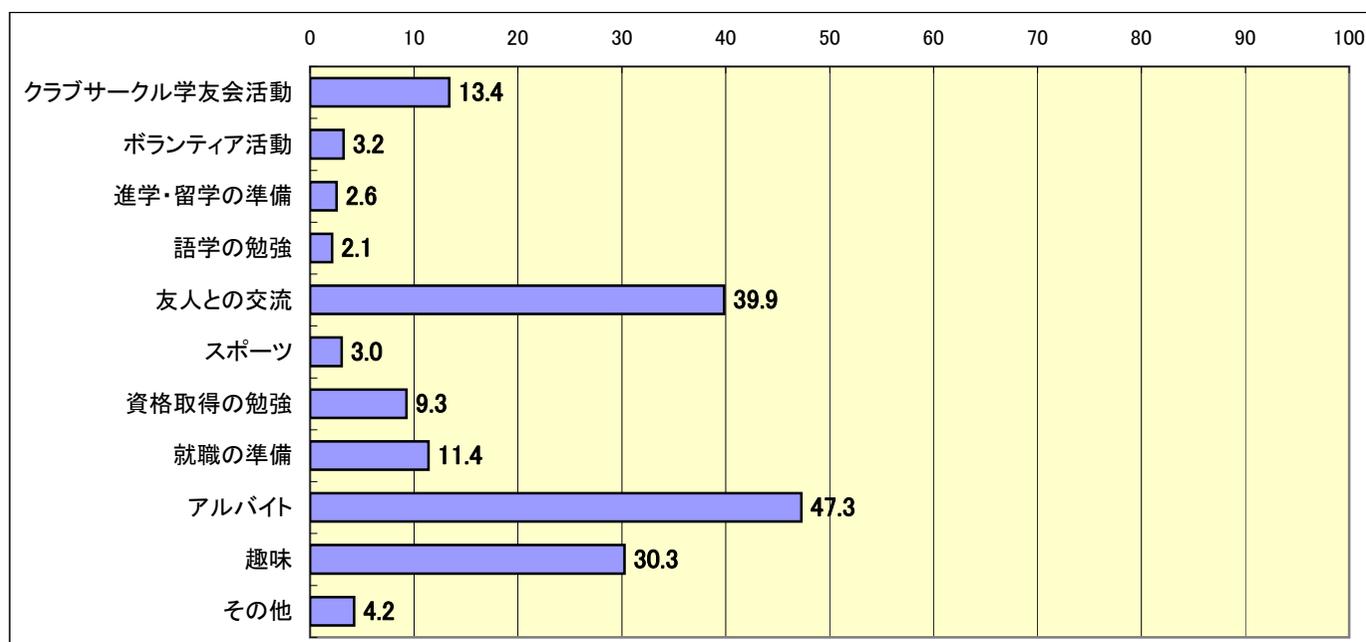
次いで「学科の専門教育」を挙げている。「教養教育」よりも「専門教育」の充実を望んでいることが分かる。

短大生の「キャリア教育」の充実への期待は、学年が進むにつれて高くなっているが、全体の割合から見て低いようにも思える。

「スポーツ教育」の充実に関しては、女子学生に比して男子学生が約2倍となっている。

問8. 今、授業以外で時間をかけているものは何ですか。(2つまで)

	クラブ サークル 学友会活 動	ボラン ティア活 動	進学・留 学の準備	語学の勉 強	友人との 交流	スポーツ	資格取得 の勉強	就職の準 備	アルバイト	趣味	その他	有効回答
【総数】	4121	993	789	651	12266	933	2859	3506	14552	9317	1304	30778
全体 (%)	13.4	3.2	2.6	2.1	39.9	3.0	9.3	11.4	47.3	30.3	4.2	100.0
【学年別】												
1年生	2245	550	369	379	6188	519	1550	804	7556	5045	696	15677
1年生 (%)	14.3	3.5	2.4	2.4	39.5	3.3	9.9	5.1	48.2	32.2	4.4	100.0
2年生	1876	443	420	272	6078	414	1309	2702	6996	4272	608	15101
2年生 (%)	12.4	2.9	2.8	1.8	40.2	2.7	8.7	17.9	46.3	28.3	4.0	100.0
【性別】												
男性	722	188	201	105	1293	361	449	431	1495	1583	148	4147
男性 (%)	17.4	4.5	4.8	2.5	31.2	8.7	10.8	10.4	36.1	38.2	3.6	100.0
女性	3399	805	588	546	10973	572	2410	3075	13057	7734	1156	26631
女性 (%)	12.8	3.0	2.2	2.1	41.2	2.1	9.0	11.5	49.0	29.0	4.3	100.0



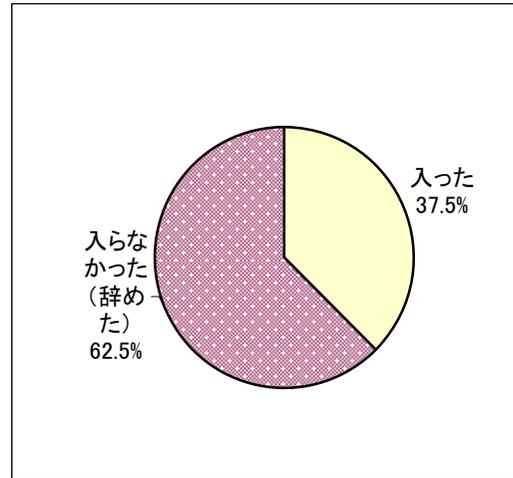
授業以外で時間をかけていることは、「アルバイト」が最も高く、2番目は「友人との交流」。「アルバイト」は、男子学生よりも女子学生の方が高く、2年生よりも1年生の方が高い。また「友人との交流」も、男子学生よりも女子学生の方が高い。

なお、調査時期である11月の時点において、2年生の「就職の準備」を示す割合は思ったより低い感じがする。

また「趣味」が3番目に挙げられている。授業時間の増加に伴い、授業以外にかかる時間が減少している中で、忙しく生活している短大生がさまざまな趣味に時間をさいている様子が見て取れる。その背景には、クラブ・サークル活動への加入ではなく、個人単位で活動を行っている実態があるかもしれない。

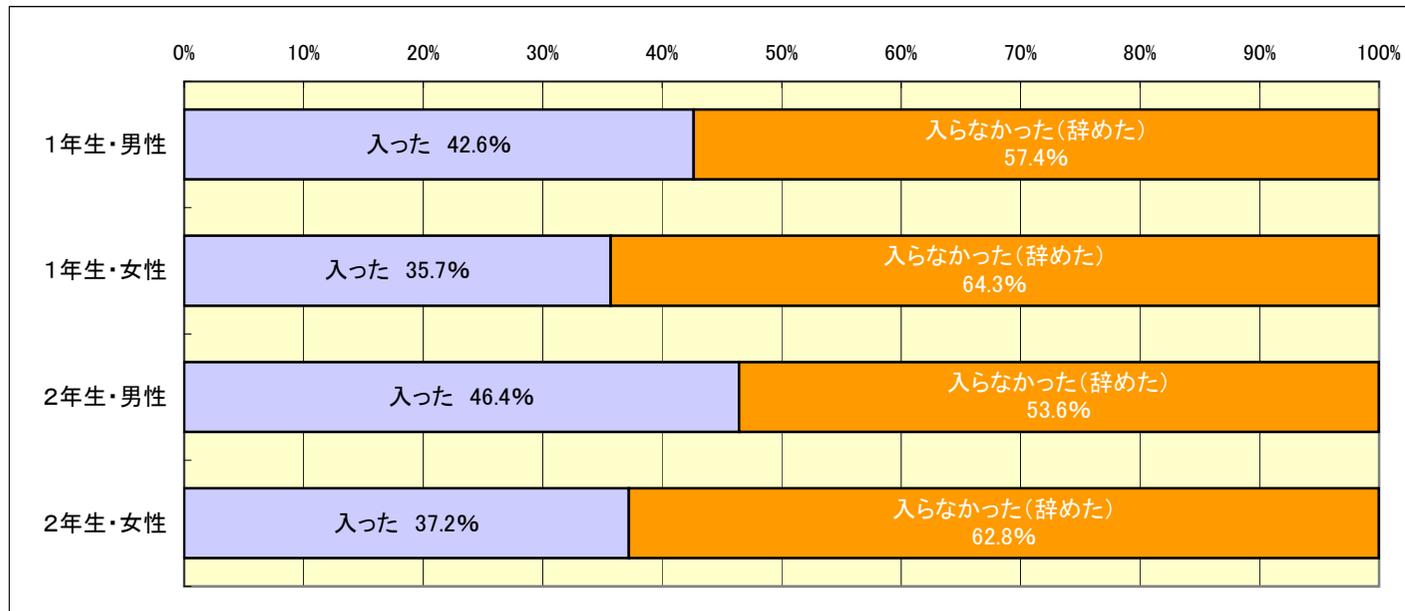
問9. 学内のクラブ・サークル等に入りましたか。(1つ)

	入った	入らなかった (辞めた)	有効回答
【総数】	11628	19368	30996
全体 (%)	37.5	62.5	100.0
【学年別】			
1年生	5783	9987	15770
1年生 (%)	36.7	63.3	100.0
2年生	5845	9381	15226
2年生 (%)	38.4	61.6	100.0
【性別】			
男性	1847	2312	4159
男性 (%)	44.4	55.6	100.0
女性	9781	17056	26837
女性 (%)	36.4	63.6	100.0



学内のクラブ・サークル活動に参加している学生は4割に満たない。最近の学生の状況から、今回の結果は予想の範囲であった。

ただ、性別で見ると男子学生の方が女子学生に比べ、クラブ・サークルへの関心は若干高いように見受けられる。

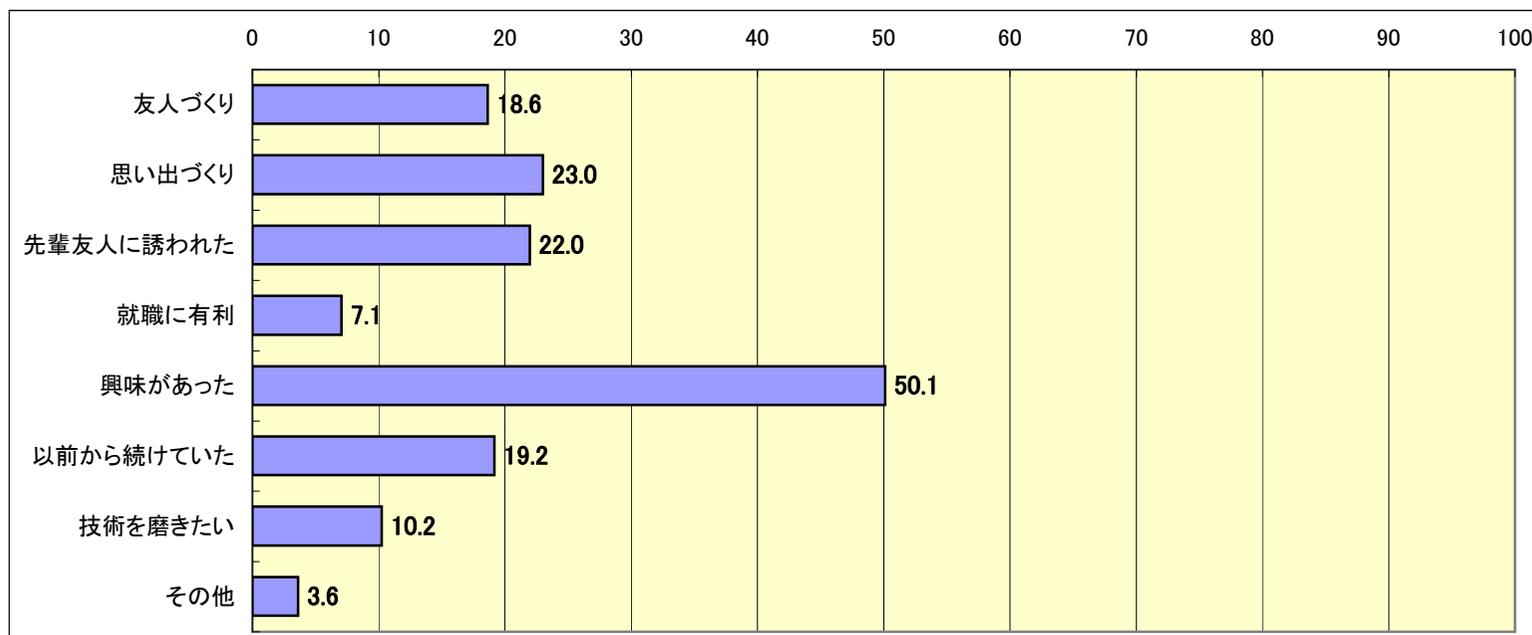


問9-1 入った理由は何ですか？(2つまで)

	友人づくり	思い出づくり	先輩友人に誘われた	就職に有利	興味があった	以前から続けていた	技術を磨きたい	その他	有効回答
【総数】	2163	2671	2549	819	5815	2223	1187	420	11604
全体 (%)	18.6	23.0	22.0	7.1	50.1	19.2	10.2	3.6	100.0
【学年別】									
1年生	1078	1179	1175	435	2945	1115	653	209	5768
1年生 (%)	18.7	20.4	20.4	7.5	51.1	19.3	11.3	3.6	100.0
2年生	1085	1492	1374	384	2870	1108	534	211	5836
2年生 (%)	18.6	25.6	23.5	6.6	49.2	19.0	9.2	3.6	100.0
【性別】									
男性	382	342	453	58	825	430	309	60	1844
男性 (%)	20.7	18.5	24.6	3.1	44.7	23.3	16.8	3.3	100.0
女性	1781	2329	2096	761	4990	1793	878	360	9760
女性 (%)	18.2	23.9	21.5	7.8	51.1	18.4	9.0	3.7	100.0

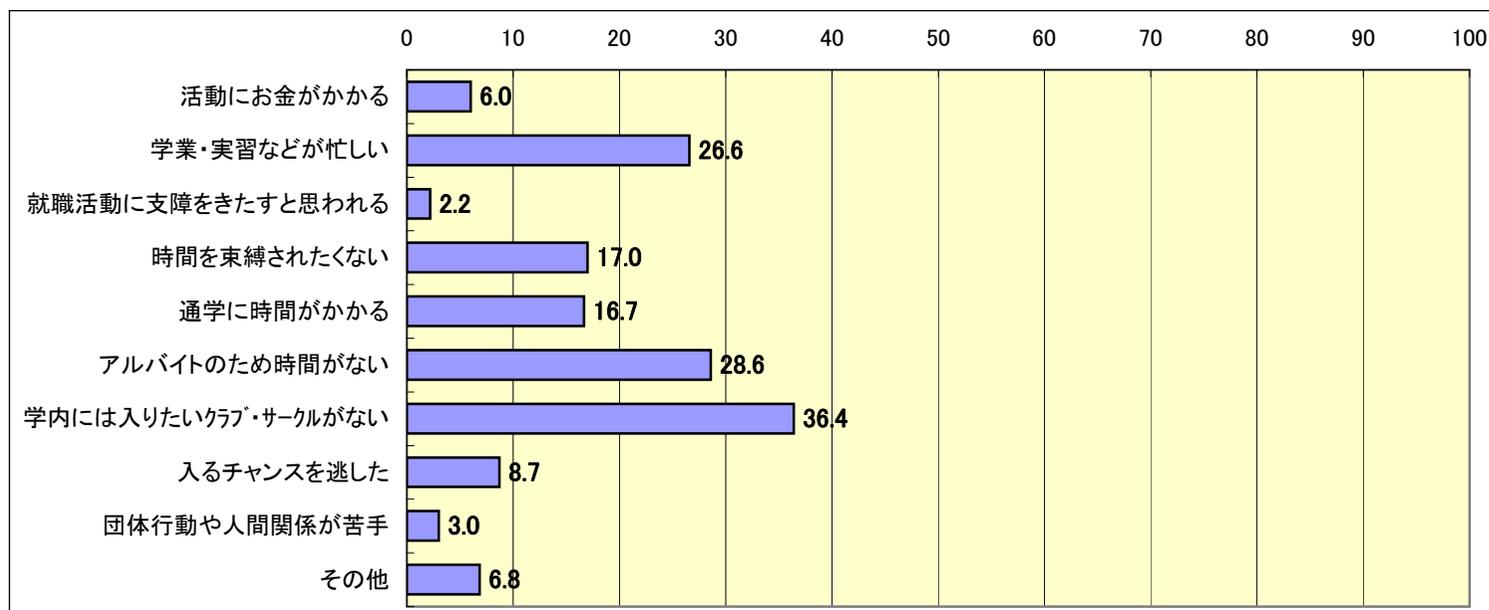
学内のクラブ・サークル活動に参加した理由は、「興味があった」がもっとも高い。

「就職に有利」は予想外に7番目と低く、学生はクラブ・サークルに入る理由として、就職活動をあまり意識することなく、興味・思い出・仲間づくりを重視する傾向がみられる。



問9-2 入らなかった理由は何ですか？(2つまで)

	活動にお金がかかる	学業・実習などが忙しい	就職活動に支障をきたすと思われる	時間を束縛されたくない	通学に時間がかかる	アルバイトのため時間がない	学内には入りたいクラブ・サークルがない	入るチャンスを逃した	団体行動や人間関係が苦手	その他	有効回答
【総数】	1143	5058	419	3237	3175	5443	6928	1655	574	1302	19031
全体 (%)	6.0	26.6	2.2	17.0	16.7	28.6	36.4	8.7	3.0	6.8	100.0
【学年別】											
1年生	592	2622	192	1633	1679	2849	3523	896	302	696	9822
1年生 (%)	6.0	26.7	2.0	16.6	17.1	29.0	35.9	9.1	3.1	7.1	100.0
2年生	551	2436	227	1604	1496	2594	3405	759	272	606	9209
2年生 (%)	6.0	26.5	2.5	17.4	16.2	28.2	37.0	8.2	3.0	6.6	100.0
【性別】											
男性	175	583	73	502	316	559	715	181	90	184	2279
男性 (%)	7.7	25.6	3.2	22.0	13.9	24.5	31.4	7.9	3.9	8.1	100.0
女性	968	4475	346	2735	2859	4884	6213	1474	484	1118	16752
女性 (%)	5.8	26.7	2.1	16.3	17.1	29.2	37.1	8.8	2.9	6.7	100.0

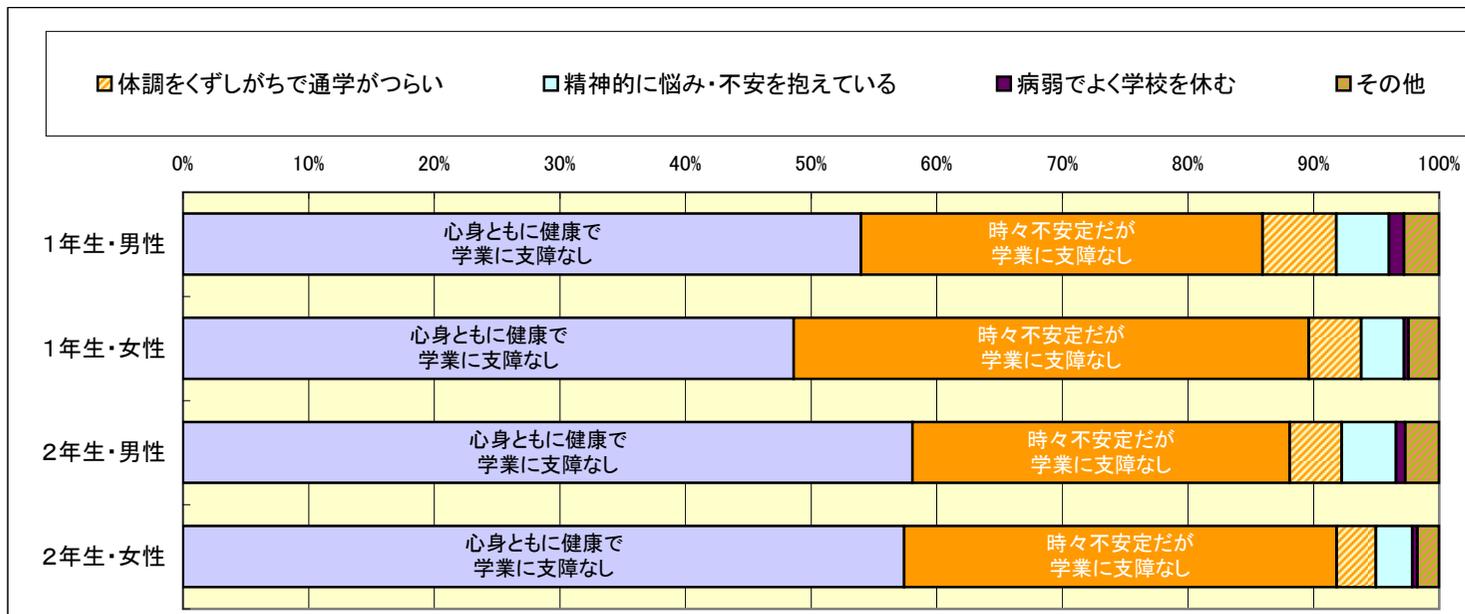
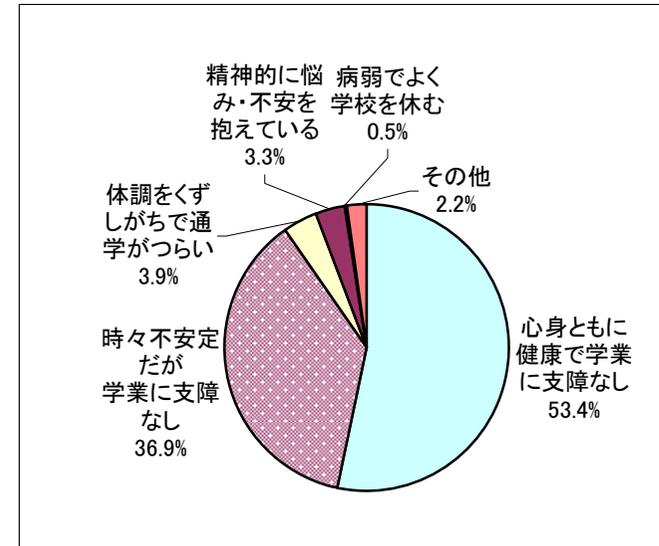


クラブ・サークルに入らなかった理由として、「入りたいクラブ・サークルがない」が1位、「アルバイトのため時間がない」が2位、「学業が・実習が忙しい」が3位となっている。

この結果から、集団活動を敬遠し、授業・実習は過密ながら、経済的な理由で空き時間はアルバイトに精を出す短大生の実態がみられる。

問10. あなたの今の健康状態はどのようなものですか。(1つ)

	心身ともに健康で学業に支障なし	時々不安だが学業に支障なし	体調をくずしがちで通学が辛い	精神的に悩み・不安を抱えている	病弱でよく学校を休む	その他	有効回答
【総数】	16441	11355	1188	1017	142	669	30812
全体 (%)	53.4	36.9	3.9	3.3	0.5	2.2	100.0
【学年別】							
1年生	7742	6229	693	552	75	389	15680
1年生 (%)	49.4	39.7	4.4	3.5	0.5	2.5	100.0
2年生	8699	5126	495	465	67	280	15132
2年生 (%)	57.5	33.9	3.3	3.1	0.4	1.9	100.0
【性別】							
男性	2311	1285	210	176	40	114	4136
男性 (%)	55.9	31.1	5.1	4.3	1.0	2.8	100.0
女性	14130	10070	978	841	102	555	26676
女性 (%)	53.0	37.7	3.7	3.2	0.4	2.1	100.0

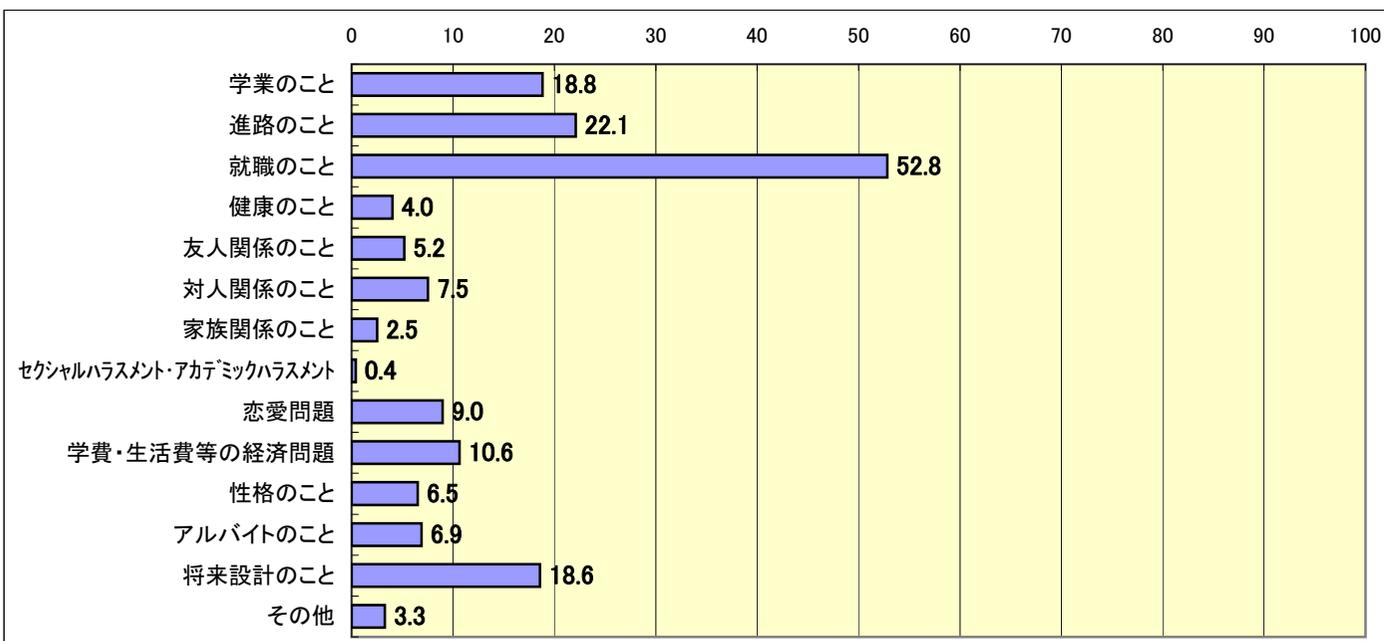


今の健康状態を尋ねたところ、「心身ともに健康で学業に支障なし」が半数を超え、自己管理のもと、比較的健康的な学生生活を送っていると言える。

しかし、言い換えれば、約半数の学生が、多かれ少なかれ何らかの不安を抱えながら学生生活を送っているとも言える。学生が抱えている不安を相談できる支援体制作りが必要であろう。

問11. 今抱えている不安や悩み、気になっていることはどのようなことですか。(2つまで)

	学業のこと	進路のこと	就職のこと	健康のこと	友人関係のこと	対人関係のこと	家族関係のこと	セクシャルハラスメント・アカデミックハラスメント	恋愛問題	学費・生活費等の経済問題	性格のこと	アルバイトのこと	将来設計のこと	その他	有効回答
【総数】	5706	6697	16015	1219	1571	2278	762	128	2715	3221	1974	2087	5629	995	30308
全体 (%)	18.8	22.1	52.8	4.0	5.2	7.5	2.5	0.4	9.0	10.6	6.5	6.9	18.6	3.3	100.0
【学年別】															
1年生	3655	4498	8073	550	857	1135	319	63	1298	1567	920	1251	2226	422	15511
1年生 (%)	23.6	29.0	52.0	3.5	5.5	7.3	2.1	0.4	8.4	10.1	5.9	8.1	14.4	2.7	100.0
2年生	2051	2199	7942	669	714	1143	443	65	1417	1654	1054	836	3403	573	14797
2年生 (%)	13.9	14.9	53.7	4.5	4.8	7.7	3.0	0.4	9.6	11.2	7.1	5.6	23.0	3.9	100.0
【性別】															
男性	986	1053	1723	221	171	274	73	46	420	468	248	283	844	161	4076
男性 (%)	24.2	25.8	42.3	5.4	4.2	6.7	1.8	1.1	10.3	11.5	6.1	6.9	20.7	3.9	100.0
女性	4720	5644	14292	998	1400	2004	689	82	2295	2753	1726	1804	4785	834	26232
女性 (%)	18.0	21.5	54.5	3.8	5.3	7.6	2.6	0.3	8.7	10.5	6.6	6.9	18.2	3.2	100.0

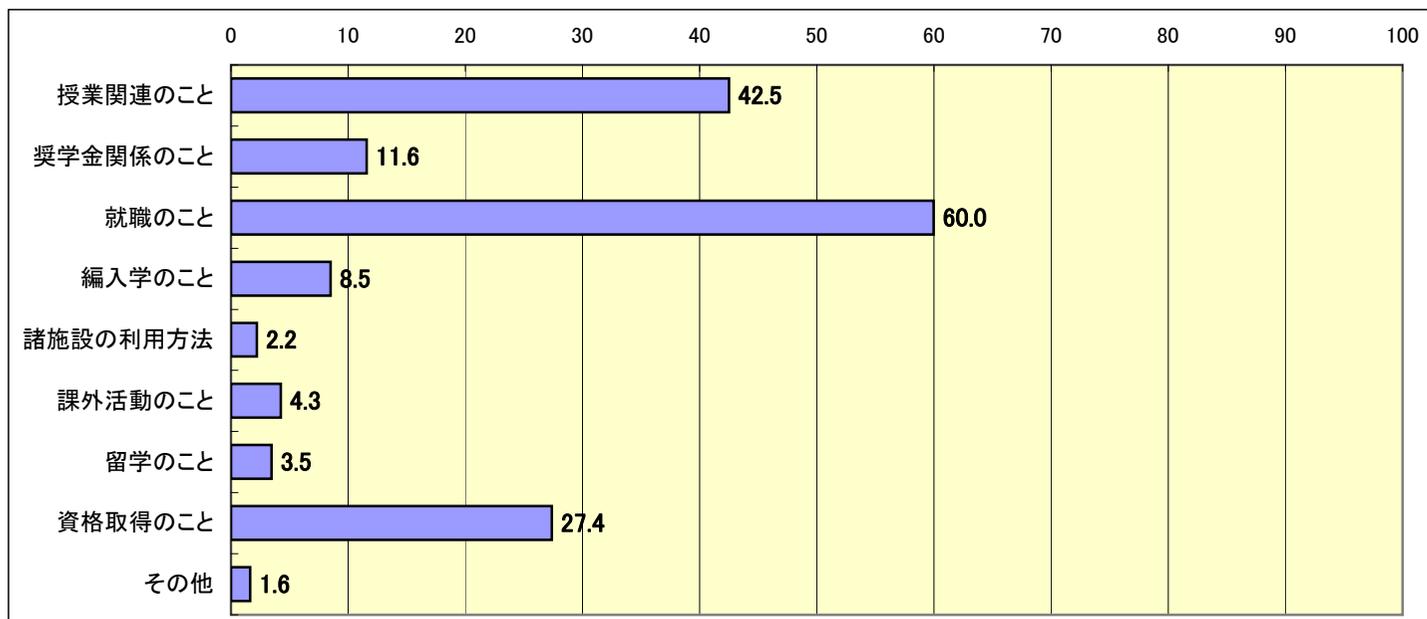


今抱えている不安や悩み、気になっていることとして、約半数を超えて「就職のこと」を挙げている。平成20年9月のリーマンショック以降、就職率は大きく落ち込んでいる。「就職」を含め、「進路」「将来設計」など、自分の進むべき道に不安や悩みを抱えている様子が見て取れる。学生支援部署と教員が一丸となり、将来に対する不安解消のために、どのように2年間を過ごすのかを入学直後から機を捉えて説明し、行動できるように力を注ぐ必要があると思われる。

また、約1割の「学費・生活費等の経済問題」を挙げた学生への配慮も必要であろう。

問12. 適切に提供して欲しい情報の内容はどのようなことですか。(2つまで)

	授業関連 のこと	奨学金関 係のこと	就職のこ と	編入学の こと	諸施設の 利用方法	課外活動 のこと	留学のこ と	資格取得 のこと	その他	有効回答
【総数】	12830	3494	18104	2563	667	1287	1043	8267	494	30183
全体 (%)	42.5	11.6	60.0	8.5	2.2	4.3	3.5	27.4	1.6	100.0
【学年別】										
1年生	6232	1789	9571	1629	260	703	539	4635	206	15467
1年生 (%)	40.3	11.6	61.9	10.5	1.7	4.5	3.5	30.0	1.3	100.0
2年生	6598	1705	8533	934	407	584	504	3632	288	14716
2年生 (%)	44.8	11.6	58.0	6.3	2.8	4.0	3.4	24.7	2.0	100.0
【性別】										
男性	1667	539	2042	624	164	259	148	1132	71	4059
男性 (%)	41.1	13.3	50.3	15.4	4.0	6.4	3.6	27.9	1.7	100.0
女性	11163	2955	16062	1939	503	1028	895	7135	423	26124
女性 (%)	42.7	11.3	61.5	7.4	1.9	3.9	3.4	27.3	1.6	100.0



学生が学校側に望んでいる適切な情報提供の内容は「就職のこと」が最も高く、次いで「授業関連のこと」、「資格取得のこと」であった。上位1、2位の内容から、学生たちが真剣に学業に専念して卒業後は就職したいと考えていることが窺える。男子学生より、女子学生の方が「就職」に対する意識が強く、しかも1年生の割合の方が高いことから入学時から「就職」を意識していると思われる。

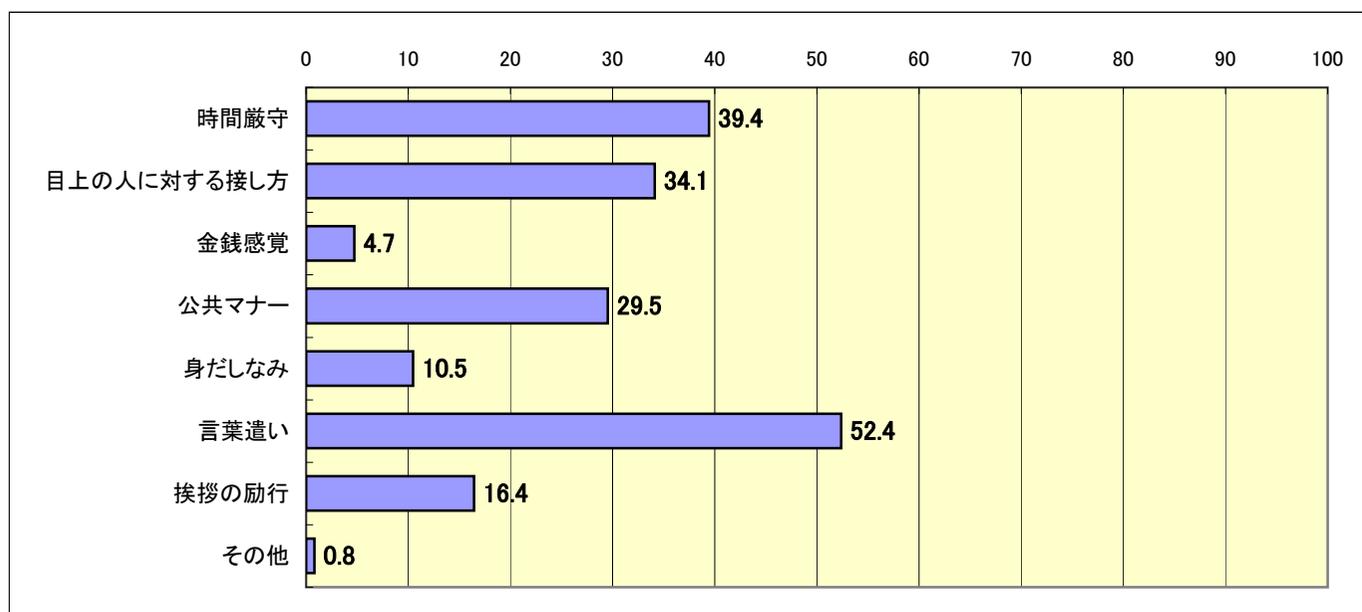
一方、男子の15.4%が「編入学のこと」と答えていることから、卒業後は大学への進学を望んでいることがわかる。

また、4番目に「奨学金関係のこと」が挙げられていることは、現在の日本の経済状況の悪化がここにも現れていると言える。

学生がどのような情報提供を望んでいるかを知り、適切な内容を発信することも学生支援の重要な一つである。

問13. やがて社会人になるために、特に身に付けておく必要のある基本的生活習慣とは何だと思いますか。(2つまで)

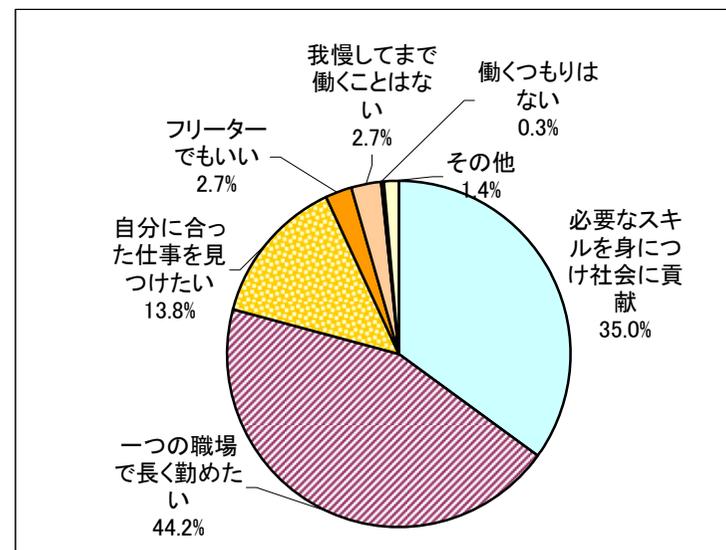
	時間厳守	目上の人 に対する 接し方	金銭感覚	公共マ ナー	身だしな み	言葉遣い	挨拶の励 行	その他	有効回答
【総数】	12122	10486	1448	9076	3217	16099	5048	253	30732
全体 (%)	39.4	34.1	4.7	29.5	10.5	52.4	16.4	0.8	100.0
【学年別】									
1年生	5979	5338	771	4878	1791	8152	2441	137	15662
1年生 (%)	38.2	34.1	4.9	31.1	11.4	52.0	15.6	0.9	100.0
2年生	6143	5148	677	4198	1426	7947	2607	116	15070
2年生 (%)	40.8	34.2	4.5	27.9	9.5	52.7	17.3	0.8	100.0
【性別】									
男性	1902	1229	377	1170	496	1698	765	57	4129
男性 (%)	46.1	29.8	9.1	28.3	12.0	41.1	18.5	1.4	100.0
女性	10220	9257	1071	7906	2721	14401	4283	196	26603
女性 (%)	38.4	34.8	4.0	29.7	10.2	54.1	16.1	0.7	100.0



社会人になるための基本的生活習慣として、学生は「言葉遣い」が最も必要だと捉えている。これはインターンシップやアルバイト等を通して実感していることであると思われるが、一方で「挨拶の励行」が16.4%と低いことが気に掛かる。「社会人としての基本は挨拶」であることが理解されていないのか、あるいは挨拶ぐらいはできると考えているのだろうか。2番目以降は、「時間厳守」、「目上の人に対する接し方」、「公共マナー」の順に挙げている。「挨拶」「身だしなみ」「時間厳守」が信頼関係構築の基本で重要な要素であることを踏まえて、教職員が率先して、学生一人ひとりに、その場その場で個別に指導し、また実践させることが必要であると思われる。

問14. 将来「働くこと」についてどのように考えていますか。(1つ)

	必要なスキルを身につけ社会に貢献	一つの職場で長く勤めたい	自分に合った仕事を見つけない	フリーターでもいい	我慢してまで働くことはない	働くつもりはない	その他	有効回答
【総数】	10504	13278	4136	802	796	80	417	30013
全体 (%)	35.0	44.2	13.8	2.7	2.7	0.3	1.4	100.0
【学年別】								
1年生	5334	7093	1977	297	341	50	201	15293
1年生 (%)	34.9	46.4	12.9	1.9	2.2	0.3	1.3	100.0
2年生	5170	6185	2159	505	455	30	216	14720
2年生 (%)	35.1	42.0	14.7	3.4	3.1	0.2	1.5	100.0
【性別】								
男性	1624	1629	501	68	84	16	93	4015
男性 (%)	40.4	40.6	12.5	1.7	2.1	0.4	2.3	100.0
女性	8880	11649	3635	734	712	64	324	25998
女性 (%)	34.2	44.8	14.0	2.8	2.7	0.2	1.2	100.0



将来、「働くこと」について学生がどう捉えているかを尋ねたが、「一つの職場で長く勤めたい」、「必要なスキルを身につけ社会に貢献したい」、「自分に合った仕事を見つけない」の順で、働くことに前向き、かつ意欲的で、その動機付けも明確に示している。

「必要なスキルを身につけて社会に貢献したい」は、女子学生よりも男子学生の方が高く、労働に関して意欲的な傾向が窺える。一方、女子学生は、男子学生よりも「自分に合った仕事を長く続けたい」との堅実な傾向が窺える。

働くことに関して前向きでない「働くつもりはない」、「我慢してまで働くことはない」、「フリーターでもいい」とする学生は、合わせて、わずか5.7%で、全体的には少数であるが、1年生より2年生の方がその割合が高くなっていることが気にかかる。

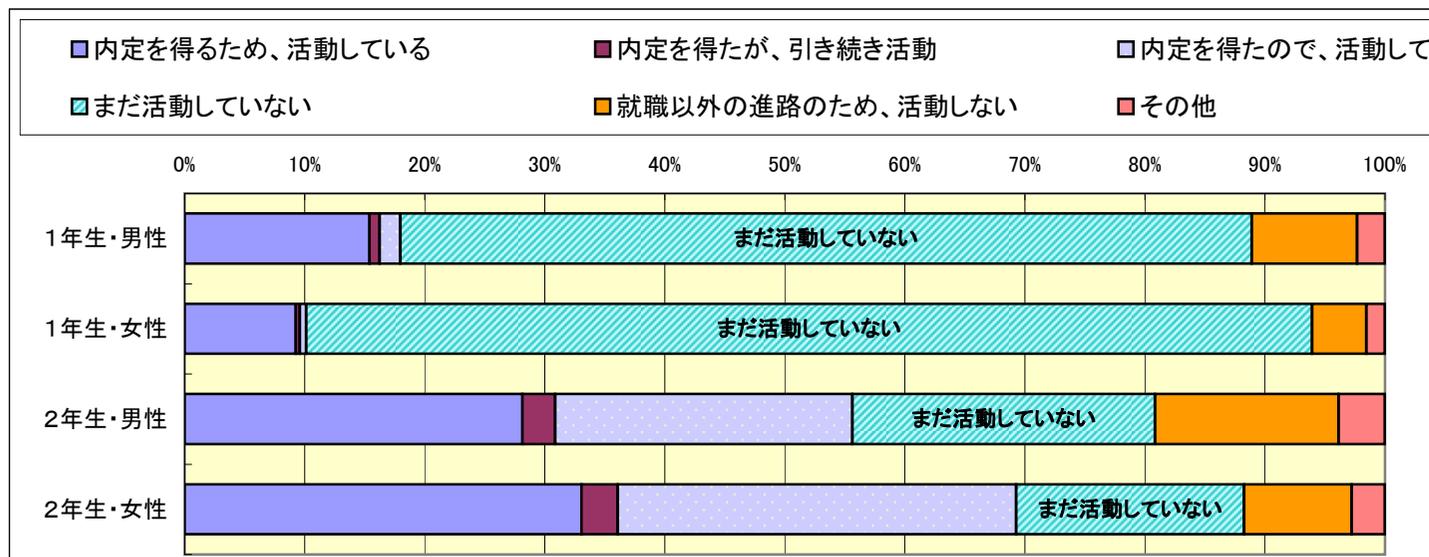
なお、問11〔今抱えている不安や悩み〕や問12〔適切に提供してほしい情報〕では、いずれも「就職のこと」が最も高い割合を示しているが、問8〔授業以外で時間をかけているもの〕では「就職の準備」は、あまり高くない。

就職に関して、不安や悩みを感じる一方で、たくさんの情報を提供してもらいたい、と言う受け身の姿勢があるとすると、厳しい状況に直面すると思われる。働く意思はあっても自ら動かなければ決まるものも決まらないのが就職活動であり、大学は就職に向けて学生のモチベーションをいかにあげるかが、より一層問われることになると言えようか。

問15. 今現在、就職活動を行っていますか。(1つ)

	内定を得るため、活動している	内定を得たが、引き続き活動	内定を得たので、活動していない	まだ活動していない	就職以外の進路のため、活動しない	その他	有効回答
【総数】	6504	526	4977	15872	2288	697	30864
全体 (%)	21.1	1.7	16.1	51.4	7.4	2.3	100.0
【学年別】							
1年生	1587	69	107	12874	805	258	15700
1年生 (%)	10.1	0.4	0.7	82.0	5.1	1.6	100.0
2年生	4917	457	4870	2998	1483	439	15164
2年生 (%)	32.4	3.0	32.1	19.8	9.8	2.9	100.0
【性別】							
男性	881	72	514	2052	488	125	4132
男性 (%)	21.3	1.7	12.4	49.7	11.8	3.0	100.0
女性	5623	454	4463	13820	1800	572	26732
女性 (%)	21.0	1.7	16.7	51.7	6.7	2.1	100.0

今、就職活動を行っているか尋ねたが、本調査は、11月から12月にかけて実施しているため、1年生が「まだ活動していない」とする割合が82%との結果は、就職活動の早期化や長期化が懸念される中、概ね妥当な割合とも思えるが、そのような中で、割合は少ないものの、すでに内定を得ている1年生の割合が1.1%、176名にも及ぶことは課題ではなかろうか。



学校 番号

平成22年度
学生生活に関する調査
(日本私立短期大学協会実施)

1・2年生共通

NO.

--	--	--

<お願い>

この調査は、皆さんの日ごろの学生生活の実態を知り、これからの学生生活を豊かで充実したものにすることを目的としています。あなたの考えや現在行っていることについて、ありのままに答えてください。なお、この調査は無記名であり、記入結果はすべてコンピュータで処理し、他の目的に使用することはありません。

<記入上のお願い>

- それぞれの質問にあてはまる回答を、() 内に数に従って○印をつけてください。
- 各質問項目の選択肢が必ずしもぴったりしないことがあるかもしれませんが、比較的近いと思われる選択肢に○印をつけてください。

あなたの所属学科：

性別： 男 女

※性別は該当するところを○で囲んでください。

問1. 短期大学に進学した理由は何ですか。(2つまで)

- 1 大学生活は2年ぐらいが適当
- 2 短大は就職に有利
- 3 経済的理由
- 4 この短大の学生になることが目標(夢)だった
- 5 行きたい大学が不合格だった
- 6 取りたい資格が取得できる
- 7 学びたい専門分野・授業科目がある
- 8 入部したいクラブがある
- 9 家族・先輩・高校の先生に勧められた
- 10 オープンキャンパスに参加して楽しそうだった
- 11 仲のよい友だちと一緒に入学した
- 12 通学に便利
- 13 その他()

問2. 学生生活のどのようなところに満足していますか。(2つまで)

- 1 大学の雰囲気
- 2 何でも話せる(面倒見のよい)先生が存在
- 3 事務窓口の親切な対応
- 4 学びたい・興味のある授業の開設
- 5 何でも話せる友だちの存在
- 6 クラブ・サークル・学友会活動が充実
- 7 教育施設(図書館、実習室、演習室、自習室等)が充実
- 8 インターネット、ケータイ等により大学からの連絡事項等の情報が確認可能
- 9 学生食堂・学生ホール・学生会館等が充実
- 10 クラブ室・運動施設が充実
- 11 一人で過ごせる場所の存在
- 12 その他()

問3. 学生生活の中で改善して欲しいことは何ですか。(2つまで)

- 1 大学の雰囲気
- 2 何でも話せる(面倒見のよい)先生の増員
- 3 事務窓口の対応
- 4 学びたい・興味のある授業の開設
- 5 友だち作りの機会の設定
- 6 クラブ・サークル・学友会活動のあり方
- 7 教育施設(図書館、実習室、演習室、自習室等)の充実
- 8 大学からの連絡事項等の情報提供のあり方
- 9 学生食堂・学生ホール・学生会館等の利便性の向上
- 10 クラブ室・運動施設の充実
- 11 一人で過ごせる場所づくり
- 12 その他()

問4. キャンパスは居心地がよいですか。(1つ)

- 1 よい
- 2 悪い
- 3 どちらともいえない

問5. キャンパスの中で、あなたのお気に入りの場所はどこですか。(2つまで)

- 1 教室
- 2 図書館
- 3 クラブ室
- 4 学生食堂
- 5 学生ホール・学生会館
- 6 コンピュータ室
- 7 実習室・演習室・自習室
- 8 校庭・プラザ・庭
- 9 保健室・学生相談室
- 10 その他()

問6. 図書館を主にどのように利用していますか。(2つまで)

- 1 授業に関係する本の閲覧・借用
- 2 授業以外の(趣味や興味のある)本の閲覧・借用
- 3 レポート提出やテスト前、予習復習の勉強場所
- 4 雑誌・新聞の閲覧
- 5 ビデオ・DVD等の閲覧
- 6 パソコンの利用
- 7 その他()

裏面に続く

問7. 短大教育の中で、より充実してほしいものは何ですか。(2つまで)

- | | |
|----------------|----------|
| 1 学科の専門教育 | 6 スポーツ教育 |
| 2 教養教育 | 7 マナー教育 |
| 3 資格教育 | 8 基礎学力教育 |
| 4 キャリア教育(職業教育) | 9 その他() |
| 5 語学教育 | |

問8. 今、授業以外で時間をかけているものは何ですか。(2つまで)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 クラブ・サークル・学友会活動 | 7 資格取得の勉強 |
| 2 ボランティア活動 | 8 就職の準備 |
| 3 進学・留学の準備 | 9 アルバイト |
| 4 語学の勉強 | 10 趣味 |
| 5 友人との交流 | 11 その他() |
| 6 スポーツ | |

問9. 学内のクラブ・サークル等に入りましたか。(1つ)

- 1 入った → 問9-1へ
- 2 入らなかった(入ったけれど辞めた場合も含む) → 問9-2へ

問9-1 入った理由は何ですか?(2つまで)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 友人づくり | 5 興味があった |
| 2 思い出づくり | 6 以前から続けていた |
| 3 先輩・友人に誘われた | 7 技術を磨きたい |
| 4 就職に有利 | 8 その他() |

問9-2 入らなかった理由は何ですか?(2つまで)

- 1 活動にお金がかかる
- 2 学業・実習などが忙しい
- 3 就職活動に支障をきたすと思われるから
- 4 時間を束縛されたくない
- 5 通学に時間がかかる
- 6 アルバイトのため時間がない
- 7 学内には入りたいクラブ・サークルがない
- 8 入るチャンスを逃した
- 9 団体行動や人間関係が苦手
- 10 その他()

問10. あなたの今の健康状態はどのようなものですか。(1つ)

- 1 心身ともに健康で、学業にはまったく支障がない
- 2 時々身体の調子が不安定になるが、学業には支障がない
- 3 体調をくずしがちで、学校に通うのがつらい
- 4 精神的に悩み・不安を抱えているため勉強が手につかず、学校を休みがちである
- 5 病弱で、よく学校を休む
- 6 その他()

問11. 今抱えている不安や悩み、気になっていることはどのようなことですか。(2つまで)

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1 学業のこと | 9 恋愛問題 |
| 2 進路のこと | 10 学費・生活費等の経済問題 |
| 3 就職のこと | 11 性格のこと |
| 4 健康のこと | 12 アルバイトのこと |
| 5 友人関係のこと | 13 将来設計のこと |
| 6 対人(人間)関係のこと | |
| 7 家族関係のこと | 14 その他() |
| 8 セクシャルハラスメント・アカデミックハラスメント | |

問12. 適切に提供して欲しい情報の内容はどのようなことですか。(2つまで)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 授業関連(休講・成績等)のこと | |
| 2 奨学金関係のこと | 6 課外活動のこと |
| 3 就職のこと | 7 留学のこと |
| 4 編入学のこと | 8 資格取得のこと |
| 5 諸施設の利用方法 | 9 その他() |

問13. やがて社会人になるために、特に身に付けておく必要のある基本的な生活習慣とは何だと思えますか。(2つまで)

- | | |
|---------------|----------|
| 1 時間厳守 | 5 身だしなみ |
| 2 目上の人に対する接し方 | 6 言葉遣い |
| 3 金銭感覚 | 7 挨拶の励行 |
| 4 公共マナー | 8 その他() |

問14. 将来「働くこと」についてどのように考えていますか。(1つ)

- 1 必要なスキルを身につけて、社会に貢献したい
- 2 適性を見極めて、一つの職場で長く勤めたい
- 3 転職を重ねても自分にあった仕事を見つけたらいい
- 4 フリーターでもいいと思っている
- 5 我慢してまで働くことはないと思っている
- 6 働くつもりはない
- 7 その他()

問15. 今現在、就職活動を行っていますか。(1つ)

- 1 内定を得るため、活動している
- 2 すでに内定を得たが、引き続き活動している
- 3 内定を得たので、活動していない
- 4 まだ活動していない
- 5 就職以外の進路のため、活動していない(しない)
- 6 その他()

ご協力いただき、有難うございました。



本調査にご協力いただきました会員短期大学の教職員および学生の皆様に、厚く御礼申し上げます。